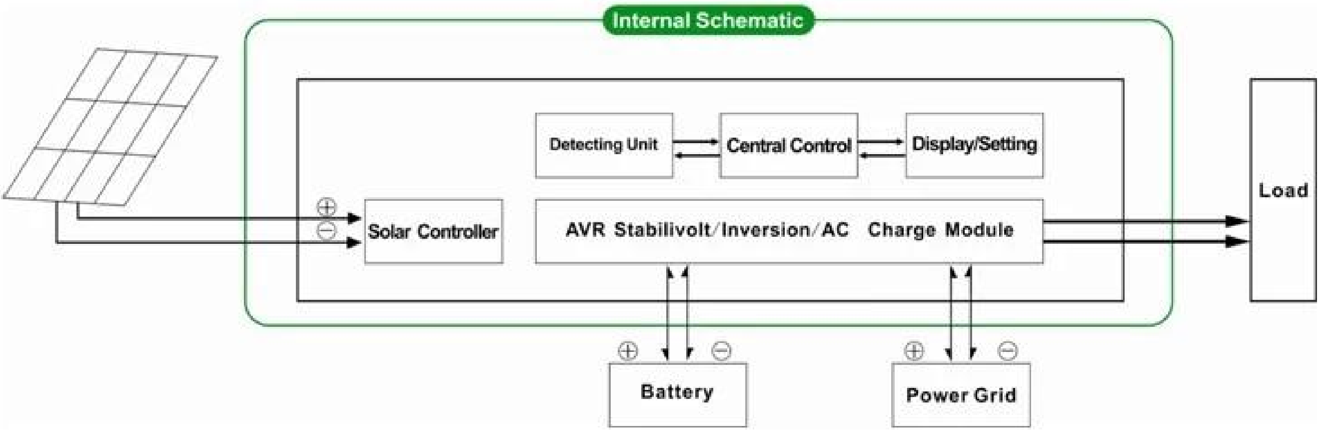


はじめに

この 生成物の一連のインバータのモジュール設計であり、内蔵のMPPT制御部、 高変換効率の利点を有し、低消費電力 と強力な耐荷重能力。インテリジェント制御により、お客様は、設定することができます 充電モード、（相補パワーなどのユーティリティ）、AC第一モードまたはDC第一モード、反転モードと時限ユーティリティモード時限、スリープモードをオン/オフになりました。これは 現在、最先端のインバータ＆世界でコントローラハイブリッド。

フィーチャー

1. 簡単にインストールできます。太陽系を構成するには、ユーザ専用ソーラーパネルとバッテリーを接続する必要があります

2. CPU管理、インテリジェント制御、モジュール設計、ユーザーフレンドリーな液晶ディスプレイ ディスプレイ

3. 内蔵MPPTコントローラ、高い充電 効率

4. 低消費電力、高変換 効率

5. 知的、多機能、人員 完全に太陽エネルギーを使用するような環境を使用して別のをお持ちのお客様

6. 外部バッテリー接続便利に 拡大するバックアップ電源の時間

7. 強力な耐荷重能力、低い故障 率、容易なメンテナンスと長寿命（正常な動作の下で、それは可能性が 5年ほどの長さ）

8. パーフェクト保護: 低電圧保護、過電圧保護、保護、短絡保護、過熱し、オーバーロード保護

9. CE / EMC / LVD / RoHS指令承認

10. 2年 保証、生涯の技術的なサポート

機能

1. 充電機能

そこ 怒鳴る示すように2つのモードは次のとおりです。

1.1 PVはユーティリティがしませんが、バッテリーを充電: PVとユーティリティが両方接続されている場合 日光がある場合には、マシンに、唯一のPVは、バッテリーを充電します

1.2 PVとユーティリティの両方が、バッテリーを充電します: PVと実用性の両方があるとき マシンに接続され、交流（ユーティリティ）は、バッテリーを充電します。で 日光がある場合には一方で、PVはバッテリを充電します。

2. ユーティリティとして補完的な電源機能

補完的なモードの2種類があります、怒鳴るように示さ:

2.1最初のAC·DC スタンバイUPSのモード

場合には、両方の ユーティリティとバッテリがマシンに接続され、ユーティリティがに電源を供給します 前のバッテリへの負荷。ユーティリティが遮断されると、バッテリーは意志 自動的に電源を供給し続ける。

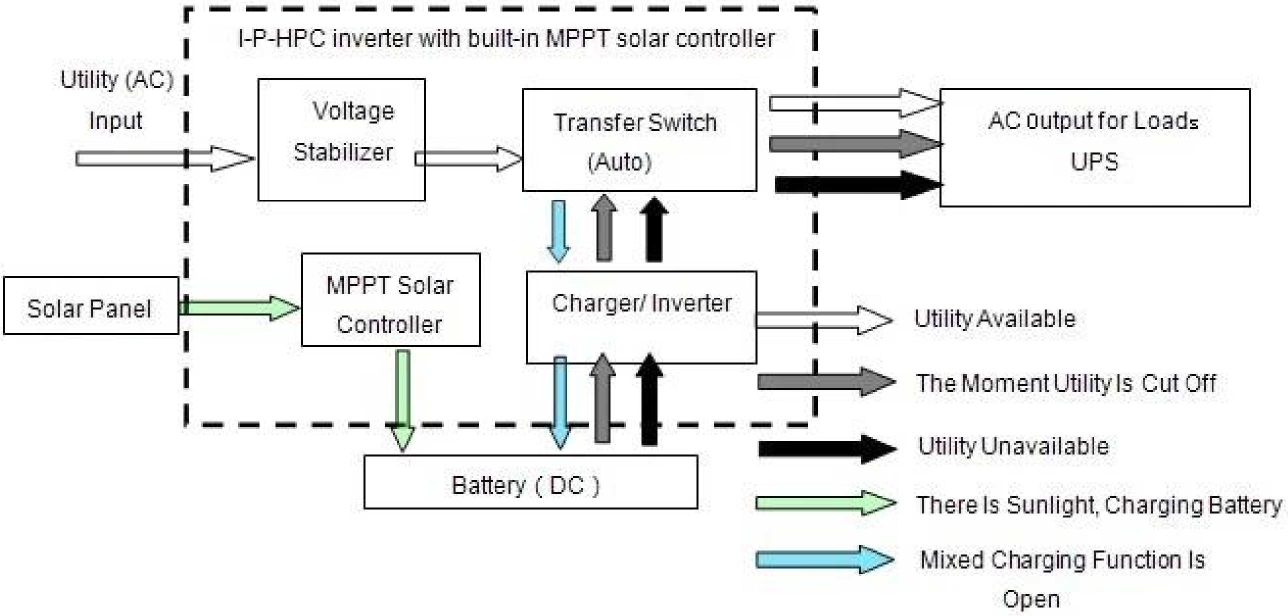
ステップ 次のとおりです。

ステップ1: 商用電源が利用可能な場合、それは直接、電圧が安定した後の出力と充電バッテリーの意志 同時に。

ステップ2: 商用電源が遮断された 突然、インバータが自動的に直流電力を交流電力に変換する 5msの中の無停電電源装置を確認してください。

ステップ3: 商用電源が利用可能になる もう一度、それは自動的にロードするためのユーティリティ電源供給に転送されます 同時にバッテリを充電。

見る 以下のようにワークフロー:



2.2 DCまず、交流スタンバイUPSモード:

ユーティリティとバッテリの両方は、インバータに接続されている場合、電池は、従来のユーティリティへの負荷に電力を供給する。電池容量が十分でない場合には、ユーティリティは自動的に電源を供給していきます。

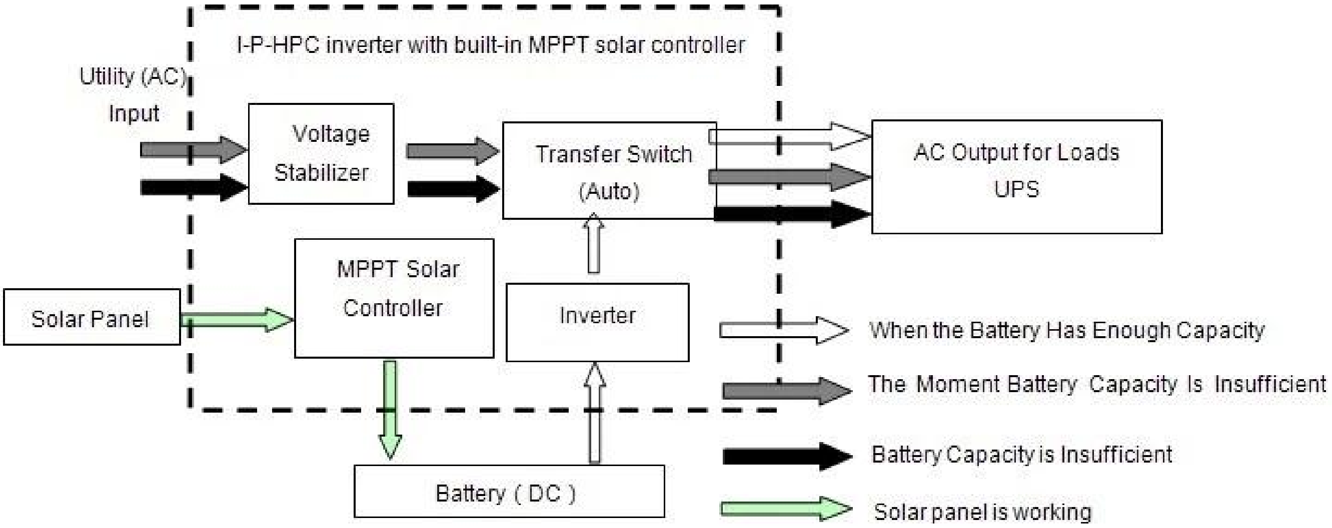
手順は次のとおりです:

ステップ1: バッテリが十分なパワーを有する場合、それは直接負荷に電力を供給する。

ステップ2: バッテリーは十分なパワーを持っていないときは、自動的にロードするためのユーティリティ電源供給に転送されます

ステップ3: バッテリーが完全に（ソーラーや風力充電コントローラなどで）充電された後、それは自動的に負荷にバッテリ電源供給に転送されます。

以下のようにワークフローを参照してください。



3. タイミング機能

タイミングモードの2種類があります。

3.1 /オフ通常の動作モードとスリープモードにタイムアウトしました。通常の出力を開くために、スリープモードに入るようにAC出力をクローズする際に特定の時間を設定することができます。

3.2バッテリーとユーティリティ切替機能：（異なる間隔での周期に応じて電気代が充電されている地域に適しています）電池または商用電源電力を使用するために特定の時間を設定することができます

4. 録音/チェック機能

4.1 マシンフォルトチェック：マシン障害情報を確認できます

4.2 タイムチェックを放電：バッテリーの放電時間をチェックすることができます

パラメーター

モデル パラメーター		1000W
定格出力電力		1000W
ピーク電力		2000W
バッテリー （鉛蓄電池）		24V
パラメータを充電する		
充電モード（設定）		太陽光発電の充電
		PV料＋ユーティリティ料
MPPTソーラーコントローラー	電圧	24V
	現在の	20A
	最大測定入力電圧	100V
	太陽光充電効率	95%~99%で
	最大測定入力パワー	568W
ユーティリティ	AC充電電流	0~15A
	充電モード	3段充電
反転パラメータ		
AC出力	電圧	220V±3%または230V±3または240V±3%または100V±3% または110V（オプション）±3%
	周波数	0.5または60Hz±0.5（オプション）±50Hzの
出力波型		純粋な正弦波出力、波形歪み率≤3
過負荷能力		> 120% 1分、> 130%10sの
消費電力 （通常の下作業モード）		0.4A
消費電力 （スリープモードの下で）		1-6W
インバータの変換効率		85%~92%で
ユーティリティモード		
AC入力	電圧	220V（オプション）35%110V 35パーセントを±
	周波数	ユーティリティと同じ
AC出力	電圧	220V±5%または110V 5パーセント（オプション）
	周波数	ユーティリティと同じ
過負荷能力		> 120% 1分、> 130%10sの
（AC最初またはDC最初の）優先順位		
UPSの出力（設定）		ACまず、直流スタンバイ
		DCまず、交流スタンバイ
時間を切り替える		<5msの（交流ACにDC / DCへ）
電源オン （設定）		ユーザーが設定
		時限オープン/クローズ交流出力を自動的
一般的指標		
ディスプレイ	表示モード	LCD + LED
	表示情報	入力電圧、出力電圧、出力周波数、バッテリ容量、負荷条件、ステータス情報
保護		出力過負荷、短絡、高電圧入力され、低電圧入力、過熱
環境	温度	-10℃~50℃
	湿度	10パーセント~90パーセント
	標高	≤4000メートル
サイズ W×D×H（mm）の		438 * 208 * 413

梱包サイズ W×D×H (mm) の	520 * 310 * 460
ネット重量 (kg)	15
グロス重量 (kg)	16

備考:

- 「オプション」のパラメータごとに設定することができます 顧客の要求
- 上記は、当社の標準である パラメータ。事前の予告なしに変更されることがあります。
- 我々は持っている 私たち自身の専門のインバータとコントローラのR&Dチームと私たちが提供する 技術サポートとOEMサービス。

接続 ダイアグラム

他人

- [illegible] [illegible]
- [illegible] [illegible]2014[illegible]5[illegible]15[illegible]2[illegible]